

## 令和6年度 第1回志貴野ホーム地域連携推進会議 報告書

日 時：令和7年3月5日（水）10：00～ 研修相談室

出席者：下代自治会長	南 英光様
高岡市社会福祉協議会事務局長・常務理事	上見 弘昭様
中田地区社会福祉協議会会長	太田 正樹様
利用者家族代表	川上 由雄様
中田地区婦人会会長	杉澤 泰子様
高岡市中田赤十字奉仕団委員長	高桑 恭子様
利用者代表	原 小百合様
志貴野ホーム	石浦施設長 守護次長 宮本課長

### 1. 施設長挨拶、出席者紹介

### 2. 館内案内

### 3. 志貴野ホーム沿革、利用者状況説明（パンフレット、志貴野ホーム入所・短期入所利用状況）

### 4. 意見交換

#### 上見様より

・地域の方へ知ってもらうためのイベントは、職員の仕事が増すと敬遠されがちだが、外に見えることで様々な効果がある。地域の方には、施設や利用者について正しく理解を深めてもらえる。人口減少が避けられない今、支え合っていくことが必要である。

・32ヶ所の社会福祉法人が地域との連携を強化し、地域に根差していける地域の駆け込み寺となって、社協につなげてほしい。できることから進め、地域に広げていければ成長していける。

・横のつながりが薄れてきている今、今後どのようにしていくべきか、戦略を立てて進めていかなければいけない。

#### 太田様より

・理事会で施設には来ているが、初めて見学を行った。施設内は明るく、設備が整っている。

#### 川上様より

・いかに地域の方に知ってもらうか、どのようなコンタクトをとっていくのか？地域の行事への参加や広報誌の回覧等、自分がいる在所でもコロナで世の中が変わって、繋がりが難しくなっており、一つ一つ掘り起こしていかなければいけないと感じている。

#### 南様より

・初めてこちらに来て、どのような施設か知ることが出来たが、夜勤者は何名配置されているのか？

- ➡ 夜勤者は3名であるが、21時30分過ぎまで遅番職員1名が勤務しており4名で52名の就寝対応をしている。

杉澤様より

・庄川は、岐阜での流量が増さない限り大丈夫であると言われているが、災害時にはどうなっているのか？

- ➡ 志貴野ホームは、福祉避難所となっているが、水害ハザードマップでは、立ち退き避難が必要な区域となる為、志貴野長生寮など高い場所への避難することになっている。